		<u>■別事項</u> 理		集7-1	経営 ⁽ (乙)		重の設定を	受ける	市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31番	圣地	
	番	号	;	果1-1		管理権 者(甲	霍を設定す ³)	├る森ホ	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
		•		乙が経営管	き理権の	の設定	を受ける	森林((A)						木材の販売による収益か		
番号	<u>-</u>	Ī.	听	在	₺	木班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	い	なべ市藤原町	丁古田5	字薬師山1572	2-1 5	6038	n − 17	山林	0.02	スギ	56	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	
		Ĩ	以下余	白										存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は 別添図面
														営管理実施権が設定される	売による収益は乙のものとする。	された場合は、木	のと おり。
														が提示した企画提案書に基	ただし、経営管理実施権が 設定された場合、経営管理実 施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
														のとする。	[−] 一種有が経営管理美地権的分 計画に添付された利益の見積 額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支	
														回数、林道等から目視に	観を中に文払りものとする。 なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
														象害等の確認を行う。ただ	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
														される場合は、経営管理実	された甲に支払う見積額を上回る場合は、その額とする。		
														する。 間伐は森林の現況や林地	, , = ,, ,, , , , , , , , , , , , , , ,		
														の状態をよく把握検討した 上で、水源涵養・山腹崩壊			
														等の災害リスクや生物多様 性に配慮しながら実施する			
														ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字薬師山1572-1	5038	n −17	山林	0.02	スギ	56				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	整番	理号	集7-2	経営管理(乙)	権の設定を	を受ける	5市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	圣地	
	番	号	果1-2	経営管理 所有者(権を設定。 甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	管理権の設	定を受ける	5森林((A)						木材の販売による収益か		
番号	17	Ē	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	い	なべ市藤原	〔町古田字宮之谷1	599 5038	<i>1</i> −1	山林	0. 17	針広混 交林	53	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	V)	なべ市藤原町	丁古田字薬師山1570	5038	n −16	山林	0.00	広葉樹	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は別添図面
3	Ļ١	なべ市藤原町	丁古田字薬師山1590	5038	 1 − 2	山林	0.03	広葉樹	56	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	以上美胞する。ただし、経営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	売による収益は乙のものとする。 ただし、経営管理実施権が	された場合は、木	おり。
4	V١	なべ市藤原田	打古田字薬師山1570	5038	n −16	山林	0. 01	針広混 交林	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	!
		لِ	以下余白									のとする。 乙は、市有林と同程度の	計画に添付された利益の見積 額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支 払いを行うものと	:
												よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利用間伐及び販売の経費(経費	する。	
												し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
													回る場合は、その額とする。		
												間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施するものとする。			

乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
いなべ市藤原町古田字宮之谷1599	5038	 <i>†</i> −1	山林	0. 17	針広混 交林	53				
いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3	5038	 <i>π</i> −16	山林	0.00	広葉樹	63				
いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3	5038	 <i>†</i> −2	山林	0.03	広葉樹	56				
いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2	5038	ħ−16	山林	0.01	針広混 交林	63				
以下余白										
	所 在 いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2	所在 林班 いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038	所在 林班 小班 いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 オー1 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 カー16 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 オー2 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038 カー16	所在 林班 小班 地目 いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 オー1 山林 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 カー16 山林 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 オー2 山林 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038 カー16 山林	所在 林班 小班 地目 面積 ha いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 オー1 山林 0.17 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 カー16 山林 0.00 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 オー2 山林 0.03 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038 カー16 山林 0.01	所在 林班 小班 地目 人工林 面 積 ha 現況 樹種 いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 オー1 山林 0.17 針広混交林 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 カー16 山林 0.00 広葉樹 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 オー2 山林 0.03 広葉樹 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038 カー16 山林 0.01 針広混交林	所在 林班 小班 地目 人工林 面 積 ha 現況 林齢 (森林簿) いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 オー1 山林 0.17 針広混 交林 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 カー16 山林 0.00 広葉樹 63 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 オー2 山林 0.03 広葉樹 56 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038 カー16 山林 0.01 針広混 交林 63	所在 林班 小班 地目 人工林 面積 ね	所在 林班 小班 地目 人工林 面 積 ha 現況 林齢 (森林簿) 住所又は所在地 氏名又は名称 いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 オー1 山林 0.17 針広混 交林 53 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 カー16 山林 0.00 広葉樹 63 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 オー2 山林 0.03 広葉樹 56 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038 カー16 山林 0.01 針広混 交林 63	所在 林班 小班 地目 人工林 面積 ha 現況 林館 (森林簿) 住所又は所在地 氏名又は名称 権原の種類 いなべ市藤原町古田字宮之谷1599 5038 オー1 山林 0.17 針広混 交林 53 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-3 5038 カー16 山林 0.00 広葉樹 63 いなべ市藤原町古田字薬師山1590-3 5038 オー2 山林 0.03 広葉樹 56 いなべ市藤原町古田字薬師山1570-2 5038 カー16 山林 0.01 針広混 交林 63

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	11	固別事項													
	整	理	集7-3	経営管理 (乙)	!権の設定	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地	
	番	号	果7-3	経営管理 所有者	!権を設定 [*] (甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
		•	乙が経営	管理権の設	定を受ける	る森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号	-	ĵ	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	Ų١	なべ市藤原	(町古田字切下シ	1782 5039	7-1	山林	0.09	針広混 交林	84	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	レソブ	なべ市藤原	町古田字宮之谷160	1-1 5038	√-1	保安林	1. 21	ヒノキ	62	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は別添図面
3	いい	なべ市藤原	(町古田字切下シ	1785 5039	7-6	山林	0.03	針広混 交林	97	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	以上美施する。ただし、経営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	売による収益は乙のものとする。 ただし、経営管理実施権が	された場合は、木	おり。
			以下余白									が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実 施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
												のとする。	計画に添付された利益の見積額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支	
												よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
												し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
												施権者が確認を行うものと	された甲に支払う見積額を上 回る場合は、その額とする。		
												する。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施するものとする。			
				•	•										

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林(A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字切下シ1782	5039	7-1	山林	0.09	針広混 交林	84				
2	いなべ市藤原町古田字宮之谷1601-1	5038	√-1	保安林	1.21	ヒノキ	62				
3	いなべ市藤原町古田字切下シ1785	5039	7-6	山林	0.03	針広混 交林	97				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1		別争坦													
	整	理	集7−4	経営管理 (乙)	権の設定を	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地	
	番	号	来1-4	経営管理 所有者(する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	理権の設	定を受ける	森林	(A)	•					木材の販売による収益か		
番号			所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いな	べ市藤原	町古田字上奥ノ谷17	64 5038	ŋ-23	山林	0. 03	広葉樹	108	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		
			以下余白									市森林整備計画に基づき、	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	は行わない。	定区域は 別添図面
													売による収益は乙のものとする。	管理実施権が設定 された場合は、木	
												場合は、経営管理実施権者 が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実	確定後、経営管理	
-												づいて、森林整備を行うも のとする。	施権者が経営管理実施権配分 計画に添付された利益の見積	実施権者から甲に	
												回数、林道等から目視に	額を甲に支払うものとする。 なお、木材の販売収益から利		
												象害等の確認を行う。ただ	用間伐及び販売の経費(経費 の見積額)を控除した額が経		
												される場合は、経営管理実	営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
												する。	回る場合は、その額とする。		
												間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施する ものとする。			
	•			•	•	•	•	•						•	

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1764	5038	7-23	山林	0.03	広葉樹	108				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

		理号	年 7. 「	経営管理 (乙)	里権の設定	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	昏地	
	番	号	集7-5	経営管理 所有者	里権を設定 (甲)	する森林	木の森林	(氏名)	スは名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	ぎ理権の記	没定を受け	る森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号		Ē	所 在	林班	· 小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	期間 (終期)(B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いた	なべ市藤原	町古田字薬師山1	597 5038	n −24	山林	0.01	広葉樹	133	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	いた	なべ市藤原	町古田字南貝戸9	44 5038	<i>ħ</i> −2	山林	0.00	スギ	112	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は 別添図面
3	いた	なべ市藤原	町古田字南貝戸9	45 5038	n −23	山林	0.02	広葉樹	133	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	以上実施する。ただし、経 営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	売による収益は乙のものとする。 ただし、経営管理実施権が	された場合は、木	おり。
4	いな	なべ市藤原町	丁古田字中貝戸1109	-2 5038	n −15	山林	0.00	未立木 地	80	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実施権が分別を	確定後、経営管理	
5	いた	なべ市藤原	町古田字薬師山1	571 5038	π−16	山林	0.00	針広混 交林	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	のとする。 乙は、市有林と同程度の	計画に添付された利益の見積額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支 払いを行うものと	
6	いな	なべ市藤原町	丁古田字薬師山1581	-2 5038	n −15	山林	0.00	針広混 交林	80	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	回数、林道等から目視に よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
7	いな	いべ市藤原町	丁古田字薬師山1586	-1 5038	<i>1 1</i> −8	山林	0. 01	針広混 交林	102	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
8	いた	なべ市藤原	町古田字薬師山1	588 5038	π−16	山林	0.01	広葉樹	59	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		された甲に支払う見積額を上回る場合は、その額とする。		
		Ţ	以下余白] 9 る。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施する ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字薬師山1597	5038	n −24	山林	0.01	広葉樹	133				
2	いなべ市藤原町古田字南貝戸944	5038	h-2	山林	0.00	スギ	112				
3	いなべ市藤原町古田字南貝戸945	5038	n −23	山林	0.02	広葉樹	133				
4	いなべ市藤原町古田字中貝戸1109-2	5038	n − 15	山林	0.00	未立木 地	80				
5	いなべ市藤原町古田字薬師山1571	5038	n − 16	山林	0.00	針広混 交林	63				
6	いなべ市藤原町古田字薬師山1581-2	5038	n − 15	山林	0.00	針広混 交林	80				
7	いなべ市藤原町古田字薬師山1586-1	5038	ħ−8	山林	0.01	針広混 交林	102				
8	いなべ市藤原町古田字薬師山1588	5038	n − 16	山林	0.01	広葉樹	59				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	敷 瑚		経営管理	権の設定を	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31種	番地	
	整 理番 号		. ,	権を設定。 甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
		乙が経営管	理権の設定	定を受ける	5森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号		所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いなべ市藤原	頁町古田字薬師山1	68 5038	n-16	山林	0.05	ヒノキ	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
		以下余白									市森林整備計画に基づき、 存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとす	は行わない。 ただし、経営	定区域は 別添図面 のと
											場合は、経営管理実施権者 が提示した企画提案書に基	ただし、経営管理実施権が 設定された場合、経営管理実	材の販売収入額が 確定後、経営管理	,,,,,
											のとする。	施権者が経営管理実施権配分 計画に添付された利益の見積	対して速やかに支	
											回数、林道等から目視に	額を甲に支払うものとする。 なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
											象害等の確認を行う。ただ し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
												された甲に支払う見積額を上 回る場合は、その額とする。		
											りる。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
											上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
											性に配慮しながら実施するものとする。			
											-			
						<u> </u>	<u> </u>							

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班			人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字薬師山1568	5038	n − 16	山林	0.05	ヒノキ	63				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	III.	固別爭垻														
	整	理号	集7-7	経営管(乙)	理権	の設定を	受ける	5市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	圣地	
	番	号	来(-)	経営管 所有者		を設定す)	-る森ホ	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営	管理権の	設定	を受ける	森林((A)						木材の販売による収益か		
番号	÷	j	所 在	林玑	班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いい	なべ市藤原	[町古田字薬師山]	1592 503	38	∄ ─ 4	山林	0.00	ヒノキ	76	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	レンプ	なべ市藤原	町古田字薬師山159	4-1 503	38	n − 7	山林	0.00	広葉樹	112	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとす	ただし、経営	定区域は 別添図面
		J	以下余白										営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	る。	された場合は、木	おり。
													が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
													のとする。	計画に添付された利益の見積	対して速やかに支 払いを行うものと	
													回数、林道等から目視に	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費		
													象害等の確認を行う。ただ	の見積額)を控除した額が経営管理実施権配分計画に添付		
													される場合は、経営管理実	された甲に支払う見積額を上回る場合は、その額とする。		
													する。 間伐は森林の現況や林地			
													の状態をよく把握検討した 上で、水源涵養・山腹崩壊			
													等の災害リスクや生物多様 性に配慮しながら実施する			
													ものとする。			
	<u> </u>															

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班		人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字薬師山1592	5038	ħ − 4	山林	0.00	ヒノキ	76				
2	いなべ市藤原町古田字薬師山1594-1	5038	д — 7	山林	0.00	広葉樹	112				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	整番	· 理 · 号	集7-8	経営(乙		権の設定を	そ受ける	6市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	昏地	
	番	: 号	来1-0		常管理相 有者(月	権を設定す 目)	├る森ホ	木の森林	(氏名)	(は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営	管理権	室の設定	官を受ける	森林((A)	,					木材の販売による収益か		
番号	-	Ţ	所 在		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	期間 (終期)(B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	١V	なべ市藤原	〔町古田字薬師山	1589	5038	n − 5	山林	0.10	スギ	55	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	٧١	なべ市藤原町	打古田字上奥ノ谷1	1750	5038	‡-16	山林	0. 01	スギ	117	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は 別添図面
3	٧١	なべ市藤原町	丁古田字上奥ノ谷1	1711	5038	‡ - 15	山林	0.60	ヒノキ	52	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	以上実施する。たたし、経営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	売による収益は乙のものとする。 ただし、経営管理実施権が	された場合は、木	おり。
4	٧V	なべ市藤原	〔町古田字南貝戸	942	5038	<i>ħ</i> −15	山林	0.02	スギ	80	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
5	٧١	なべ市藤原	「町古田字切下シ	1787	5039	7-1	山林	0.75	針広混 交林	84	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	のとする。 乙は、市有林と同程度の	計画に添付された利益の見積額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支 払いを行うものと	
		J	以下余白										よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
													し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
														回る場合は、その額とする。		
													間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
													上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
													性に配慮しながら実施する ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字薬師山1589	5038	n − 5	山林	0. 10	スギ	55				
2	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1750	5038	 ‡−16	山林	0.01	スギ	117				
3	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1711	5038	 ‡−15	山林	0.60	ヒノキ	52				
4	いなべ市藤原町古田字南貝戸942	5038	n − 15	山林	0.02	スギ	80				
5	いなべ市藤原町古田字切下シ1787	5039	7-1	山林	0.75	針広混 交林	84				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	1⊯	5到别事垻													
	整	理号	集7-9	経営管理 (乙)	権の設定を	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地	
	番	号	来7-9	経営管理 所有者(する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
		_	乙が経営管	・理権の設	定を受ける	る森林	(A)	-					木材の販売による収益か		
番号		j	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いた	なべ市藤原	丁古田字薬師山1587	-1 5038	n−8	山林	0. 24	ヒノキ	98	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		
											月7日12十7月31日	市森林整備計画に基づき、	費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販	は行わない。	定区域は別添図面
			2.1 2.1									以上実施する。ただし、経	売による収益は乙のものとす	管理実施権が設定	のと
												営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	ただし、経営管理実施権が		わり。
												づいて、森林整備を行うも	設定された場合、経営管理実 施権者が経営管理実施権配分	実施権者から甲に	
												のとする。 乙は、市有林と同程度の	計画に添付された利益の見積 額を甲に支払うものとする。		
												回数、林道等から目視に	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
												象害等の確認を行う。ただ	の見積額)を控除した額が経営管理実施権配分計画に添付		
												される場合は、経営管理実	された甲に支払う見積額を上		
												する。	回る場合は、その額とする。		
												間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施するものとする。			
												160/293.			

	乙が経営管理	権の設定	官を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者 (E)		
番号		林班	小班		人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字薬師山1587-1	5038	<i>1</i> 1−8	山林	0. 24	ヒノキ	98				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

		回別事項 理 理	#7.10	経営管理 (乙)	権の設定を	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	季地	
	整番	: 理 : 号	集7-10	経営管理 所有者(権を設定す 甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	理権の設	定を受ける	森林((A)	•					木材の販売による収益か		
番号	-	Ē	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	Į١.	なべ市藤原岡	丁古田字上奥ノ谷17	27 5038	‡ - 16	山林	0.04	広葉樹	50	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	W	なべ市藤原町	叮古田字上奥ノ谷17	28 5038	‡−16	山林	0. 18	スギ	117	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販 売による収益は乙のものとす	ただし、経営	定区域は別添図面
3	い	なべ市藤原	〔町古田字宮之谷1	709 5038	I-9	保安林	0. 01	針広混 交林	127	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	る。	された場合は、木	おり。
4	い	なべ市藤原	〔町古田字薬師山1	573 5038	n −15	山林	0. 01	針広混 交林	80	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	!
5	V١	なべ市藤原岡	叮古田字薬師山1580	-1 5038	n −15	山林	0. 10	ヒノキ	80	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	のとする。 乙は、市有林と同程度の		払いを行うものと	
		J	以下余白									よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
												し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
													回る場合は、その額とする。		
												間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施する ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林(A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1727	5038	 ‡−16	山林	0.04	広葉樹	50				
2	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1728	5038	 ‡−16	山林	0. 18	スギ	117				
3	いなべ市藤原町古田字宮之谷1709	5038	I-9	保安林	0. 01	針広混 交林	127				
4	いなべ市藤原町古田字薬師山1573	5038	n − 15	山林	0. 01	針広混 交林	80				
5	いなべ市藤原町古田字薬師山1580-1	5038	n − 15	山林	0. 10	ヒノキ	80				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	. 1	凹別爭坦													
	整	理号	集7-11	経営管理(乙)	権の設定	を受ける	5市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	季 地	
	番	号	果1-11	経営管理 所有者(権を設定 [*] (甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	管理権の設	定を受ける	る森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号	Ļ	:	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	٧٧	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	1794 5039	7-12	山林	0.07	広葉樹	97	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		
			 以下余白									市森林整備計画に基づき、	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	は行わない。	定区域は 別添図面
												以上実施する。ただし、経 営管理実施権が設定される	売による収益は乙のものとす	管理実施権が設定 された場合は、木	のと
												場合は、経営管理実施権者	ただし、経営管理実施権が 設定された場合、経営管理実	材の販売収入額が	
													施権者が経営管理実施権配分計画に添付された利益の見積	実施権者から甲に	
												乙は、市有林と同程度の	額を甲に支払うものとする。 なお、木材の販売収益から利	払いを行うものと	
												よって判断できる限りで気	用間伐及び販売の経費(経費の見積額)を控除した額が経) 'Jo	
												し、経営管理実施権が設定	営管理実施権配分計画に添付された甲に支払う見積額を上		
													回る場合は、その額とする。		
												9 ©。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊			
												等の災害リスクや生物多様性に配慮しながら実施する			
												ものとする。			
					<u> </u>										

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班		人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字切下シ1794	5039	7-12	山林	0.07	広葉樹	97				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

		理号	集7-12	経営管理(乙)	権の設定	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	昏地	
	番	号	来1-12	経営管理 所有者(権を設定 [*] (甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	理権の設	定を受ける	る森林((A)						木材の販売による収益か		
番号		Ī	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いた	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	780 5038	7-21	山林	0. 24	針広混 交林	127	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	いた	なべ市藤原町	叮古田字上奥ノ谷17	68 5038	ŋ−17	山林	0. 11	針広混 交林	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとす	ただし、経営	定区域は別添図面
3	いた	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	790 5039	7-14	山林	0. 15	広葉樹	82	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	る。 ただし、経営管理実施権が	された場合は、木	おり。
4	いけ	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	789 5039	7-14	山林	0. 43	ヒノキ	57	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実 施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	!
5	いけ	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	776 5038	7-31	山林	0. 63	ヒノキ	102	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	のとする。 乙は、市有林と同程度の	計画に添付された利益の見積額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支 払いを行うものと	
6	いけ	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	781 5039	7-1	山林	0. 12	針広混 交林	84	令和7年8月1日	令和12年7月31日		なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
7	いけ	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	779 5038	ŋ-25	山林	0. 07	針広混 交林	91	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	し、経営管理実施権が設定	の見積額) を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
		J	以下余白										回る場合は、その額とする。		
												間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施する ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字切下シ1780	5038	7-21	山林	0. 24	針広混 交林	127				
2	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1768	5038	ŋ−17	山林	0.11	針広混 交林	63				
3	いなべ市藤原町古田字切下シ1790	5039	7-14	山林	0. 15	広葉樹	82				
4	いなべ市藤原町古田字切下シ1789	5039	7-14	山林	0.43	ヒノキ	57				
5	いなべ市藤原町古田字切下シ1776	5038	ŋ−31	山林	0.63	ヒノキ	102				
6	いなべ市藤原町古田字切下シ1781	5039	7 - 1	山林	0. 12	針広混 交林	84				
7	いなべ市藤原町古田字切下シ1779	5038	ŋ-25	山林	0.07	針広混 交林	91				
	以下余白										
	_							_		_	

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	整理	#7.10	経営管理 (乙)	権の設定を	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31番	季地	
	番号	集7-13	経営管理 所有者(権を設定で 甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
		乙が経営管	理権の設	定を受ける	森林((A)	,					木材の販売による収益か		
番号		所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷17	60 5038	 ‡−1	山林	0. 54	広葉樹	72	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷17	52 5038	7-18	山林	0. 03	スギ	68	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は 別添図面
3	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷17	54 5038	‡ - 16	山林	0. 01	広葉樹	50	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	以上実施する。ただし、経 営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者	売による収益は乙のものとする。 ただし、経営管理実施権が	された場合は、木	おり。
4	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷17	55 5038	ŋ−17	山林	0. 02	広葉樹	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
5	いなべ市藤原町	古田字上奥ノ谷1760-	5038	‡ - 16	山林	0. 19	スギ	117	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	のとする。	計画に添付された利益の見積額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支	
6	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷17	12 5038	1-8	山林	0. 21	スギ	64	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
7	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷17	13 5038	 ‡−10	山林	1.08	針広混 交林	112	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
		以下余白										された甲に支払う見積額を上回る場合は、その額とする。		
											りる。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
											上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
											性に配慮しながら実施する ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	官を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1760	5038	 ‡−1	山林	0.54	広葉樹	72				
2	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1752	5038	1-18	山林	0.03	スギ	68				
3	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1754	5038	‡ - 16	山林	0.01	広葉樹	50				
4	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1755	5038	1-17	山林	0.02	広葉樹	63				
5	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1760-1	5038	‡ - 16	山林	0. 19	スギ	117				
6	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1712	5038	I-8	山林	0. 21	スギ	64				
7	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1713	5038	‡-10	山林	1.08	針広混 交林	112				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

]	. 16	國別事項													
	整	理号	集7-14	経営管理 (乙)	権の設定を	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地	
	番	号	来1-14	経営管理 所有者(権を設定で 甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	管理権の設2	定を受ける	5森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号	÷	ĵ	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いた	なべ市藤原	町古田字南貝戸946-	1 5038	n-20	山林	0. 54	ヒノキ	108	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	レバ	なべ市藤原	町古田字薬師山1596	5-1 5038	n-7	山林	0.00	広葉樹	112	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は 別添図面
			以下余白									営管理実施権が設定される	売による収益は乙のものとする。	された場合は、木	おり。
												が提示した企画提案書に基	ただし、経営管理実施権が 設定された場合、経営管理実 施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
												のとする。	計画に添付された利益の見積 額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支	
												回数、林道等から目視に	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
												象害等の確認を行う。ただ し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
												施権者が確認を行うものと	された甲に支払う見積額を上 回る場合は、その額とする。		
												する。 間伐は森林の現況や林地			
												の状態をよく把握検討した 上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												等の災害リスクや生物多様性に配慮しながら実施するものとする。			
												1002950			
					l.				1		<u> </u>	L		l	ı
1															

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班		人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字南貝戸946-1	5038	n −20	山林	0.54	ヒノキ	108				
2	いなべ市藤原町古田字薬師山1596-1	5038	л — 7	山林	0.00	広葉樹	112				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	四万字页													
	整理番号	集7-15	経営管理 (乙)	権の設定を	を受ける	5市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地	
	番号	果7-13	経営管理 所有者(する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
		乙が経営管	管理権の設定	定を受ける	5森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号		所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容(C)	場合において甲に支払われるべき金銭(D)の額の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いなべ市藤原	町古田字薬師山1585	5-1 5038	n − 16	山林	0. 17	針広混 交林	59	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		
		以下余白					711			14 1412 1 177 51 14	市森林整備計画に基づき、	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	は行わない。	定区域は 別添図面
											以上実施する。ただし、経 営管理実施権が設定される	売による収益は乙のものとす	管理実施権が設定 された場合は、木	のと おり。
											場合は、経営管理実施権者が提示した企画提案書に基	ただし、経営管理実施権が 設定された場合、経営管理実	確定後、経営管理	
											づいて、森林整備を行うも のとする。	施権者が経営管理実施権配分 計画に添付された利益の見積	実施権者から甲に	
											乙は、市有林と同程度の		払いを行うものと	
											よって判断できる限りで気	用間伐及び販売の経費(経費 の見積額)を控除した額が経		
					-						し、経営管理実施権が設定	営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
											施権者が確認を行うものと する。	回る場合は、その額とする。		
											間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
											上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
											性に配慮しながら実施するものとする。			
	<u>I</u>			I	1	<u> </u>	1	<u>I</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>I</u>		<u> </u>	<u>I</u>
1														

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字薬師山1585-1	5038	n − 16	山林	0. 17	針広混 交林	59				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	111	回別爭坦														
	整番	理号	集7-16		営管理* 乙)	権の設定を	を受ける	方市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	季地	
	番	号	果1-10		営管理 ^材 有者(F	権を設定す 甲)	上る森 を	木の森林	(氏名)	スは名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営	管理相	雀の設定	官を受ける	森林((A)						木材の販売による収益か		
番号		Ī.	所 在		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	レバ	なべ市藤原町	丁古田字上奥ノ谷:	1761	5038	 <i>†</i> −4	山林	0.54	スギ	64	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		経営管 理権の設
		Ĩ	以下余白									, ,, , , , ,	存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は 別添図面
													営管理実施権が設定される		された場合は、木	
													が提示した企画提案書に基	ただし、経営管理実施権が 設定された場合、経営管理実	確定後、経営管理	
													のとする。	施権者が経営管理実施権配分 計画に添付された利益の見積	対して速やかに支	
													回数、林道等から目視に	額を甲に支払うものとする。 なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費		
													象害等の確認を行う。ただ	用画収及び販売の経費(経費 の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
													される場合は、経営管理実	された甲に支払う見積額を上回る場合は、その額とする。		
													する。 間伐は森林の現況や林地			
													の状態をよく把握検討した上で、水源涵養・山腹崩壊			
													等の災害リスクや生物多様 性に配慮しながら実施する			
													ものとする。			
	<u> </u>						<u> </u>									

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1761	5038	 1 − 4	山林	0.54	スギ	64				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	凹刀	小 争坦													
	整	理	集7-17	経営管理(乙)	権の設定	を受ける	5市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地	
	番	뭉	果1-11	経営管理 所有者(する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	ぎ理権の設	定を受ける	る森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号		j	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いな〜	ベ市藤原	町古田字宮之谷1708	8-2 5038	I-10	保安林	0.03	ヒノキ	77	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		
			以下余白								1, 1,,,== 1, 1,,,==1,		費は乙が負担し、乙が実施する間伐の結果生じた木材の販		定区域は 別添図面
												営管理実施権が設定される		された場合は、木	おり。
												場合は、経営管理実施権者 が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実	確定後、経営管理	
												づいて、森林整備を行うも のとする。	施権者が経営管理実施権配分 計画に添付された利益の見積	実施権者から甲に 対して速やかに支	
												回数、林道等から目視に	額を甲に支払うものとする。 なお、木材の販売収益から利		
												象害等の確認を行う。ただ	用間伐及び販売の経費(経費 の見積額)を控除した額が経		
												される場合は、経営管理実	営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
												する。	回る場合は、その額とする。		
												間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施する ものとする。			
				•	•	•	•	•	•					•	•

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字宮之谷1708-2	5038	⊥ −10	保安林	0.03	ヒノキ	77				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	1四か1 尹			経営管理	権の設定を	を受ける	 る市町村	(5	±6-)	1,4, 2+		(===+ uk))、よ、 »ナル熱 mr パコ デ き o i ぶ	7. lile	
	整 理番 号		集7-18	(乙)				(名	称)	いな~申	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	F地 ————————————————————————————————————	
	番 号		JK. 10	経営管理 所有者(する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	管理権の設定	定を受ける	5森林	(A)						木材の販売による収益か		
番号		所	在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	期間 (終期)(B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いなべ市	藤原町	古田字上奥ノ谷17	5038	ŋ − 1	山林	0.00	スギ	65	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
		以	下余白									存続期間中に、間伐を1回	費は乙が負担し、乙が実施す る間伐の結果生じた木材の販	ただし、経営	定区域は 別添図面
												営管理実施権が設定される	売による収益は乙のものとする。 ただし、経営管理実施権が	された場合は、木	おり。
												が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実施権が 施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
												のとする。	計画に添付された利益の見積額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支	
												回数、林道等から目視に よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
												し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
													された甲に支払う見積額を上 回る場合は、その額とする。		
												りる。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施する ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1751	5038	7-1	山林	0.00	スギ	65				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	整 理 番 号	# = 10				5市町村	(名称) いなべ市長 日沖 靖			長 日沖 靖	(所在地) いなべ市北勢町阿下喜31番地			
	ш .у	集7-19	(乙) 経営管理 所有者(権を設定で	よる森を	木の森林	(氏名)	スは名称)			(住所又は所在地)		-	
		L 乙が経営 ^行	管理権の設定		 ·森林((A)						木材の販売による収益か		
番号		所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行 われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いなべ市藤原	原町古田字切下シ1	800 5039	7-14	山林	0.94	ヒノキ	68	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	理権の設
2	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷1'	756 5038	7-19	山林	0.03	スギ	70	令和7年8月1日	令和12年7月31日	†森林整備計画に基づき、費は乙が負担し、乙が実施すは行 を続期間中に、間伐を1回 る間伐の結果モリンスがの販 た はフレスはアナリンスは、経典	ただし、経営	定区域は別添図面	
3	いなべ市藤原	町古田字上奥ノ谷1	714 5038	 ‡−15	山林	0.65	スギ	52	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	営管理実施権が設定される	。ただし、経 売による収益は乙のものとす 管理実施 る。 管理実施権者 ただし、経営管理実施権が 材の販売	された場合は、木	おり。
4	いなべ市藤原	原町古田字切下シ1	788 5039	7-1	山林	0. 59	針広混 交林	84	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基づいて、森林整備を行うも	設定された場合、経営管理実施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理 実施権者から甲に	
										のとする。 乙は、市有林と同程度の	計画に添付された利益の見積額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支 払いを行うものと		
											よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
											し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
												回る場合は、その額とする。		
											ります。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
											上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
											性に配慮しながら実施する ものとする。			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字切下シ1800	5039	7-14	山林	0.94	ヒノキ	68				
2	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1756	5038	ŋ−19	山林	0.03	スギ	70				
3	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1714	5038	 ‡−15	山林	0.65	スギ	52				
4	いなべ市藤原町古田字切下シ1788	5039	7-1	山林	0. 59	針広混 交林	84				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

		理号	集7-20	経営管理(乙)	権の設定	を受ける	5市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	圣 地	
	番	号	果7-20	経営管理 所有者	!権を設定 [*] (甲)	する森林	木の森林	(氏名)	ては名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営管	・理権の設	定を受ける	る森林((A)						木材の販売による収益か		
番号		Ē	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	が言において中に又払われるべき金銭(D)の額の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いた	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	791 5039	7-12	山林	0. 25	針広混 交林	97	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日		経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経	て、金銭の支払い	経営管 理権の設
2	いた	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	792 5039	7-12	山林	0. 07	針広混 交林	97	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回	林整備計画に基づき、 期間中に、間伐を1回 実施する。ただし、経 理実施権が設定される る。	ただし、経営	定区域は別添図面
3	いた	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	786 5039	7-1	山林	0.88	針広混 交林	84	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	以上実施する。たたし、経 営管理実施権が設定される 場合は、経営管理実施権者		された場合は、木	おり。
4	いた	なべ市藤原	〔町古田字切下シ1	777 5039	7-1	山林	0.09	広葉樹	84	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	が提示した企画提案書に基	設定された場合、経営管理実 施権者が経営管理実施権配分	確定後、経営管理	
5	いた	なべ市藤原	〔町古田字薬師山1	582 5038	n −16	山林	0.02	針広混 交林	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	のとする。 乙は、市有林と同程度の	計画に添付された利益の見積 額を甲に支払うものとする。	対して速やかに支 払いを行うものと	
		Į	以下余白									よって判断できる限りで気	なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費	する。	
												し、経営管理実施権が設定	の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付 された甲に支払う見積額を上		
													回る場合は、その額とする。		
												り、る。 間伐は森林の現況や林地 の状態をよく把握検討した			
												上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
												性に配慮しながら実施する ものとする。			
												1			

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林(A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字切下シ1791	5039	7-12	山林	0. 25	針広混 交林	97				
2	いなべ市藤原町古田字切下シ1792	5039	7-12	山林	0.07	針広混 交林	97				
3	いなべ市藤原町古田字切下シ1786	5039	7-1	山林	0.88	針広混 交林	84				
4	いなべ市藤原町古田字切下シ1777	5039	7-1	山林	0.09	広葉樹	84				
5	いなべ市藤原町古田字薬師山1582	5038	n − 16	山林	0.02	針広混 交林	63				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住 所 氏 名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	1回	別爭垻													
	整	理号	集7-21	経営管理(乙)	権の設定	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地	
	番	号	来1 21	経営管理 所有者(権を設定 甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経営	管理権の設	定を受ける	る森林((A)						木材の販売による収益か		
番号		j	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	いな	べ市藤原	町古田字上奥ノ谷1	773 5038	ŋ−17	山林	0.06	針広混 交林	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		経営管 理権の設
2	いな	いて市藤原	町古田字宮之谷160	2-1 5038	<i>1</i> √2	保安林	0. 63	スギ	60	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	市森林整備計画に基づき、 存続期間中に、間伐を1回	、費は乙が負担し、乙が実施す は行わない。 回 る間伐の結果生じた木材の販 ただし、経営	は行わない。 ただし、経営	定区域は 別添図面
		J	以下余白									営管理実施権が設定される		された場合は、木	のと おり。
													設定された場合、経営管理実	確定後、経営管理	
												のとする。	施権者が経営管理実施権配分 計画に添付された利益の見積 額を甲に支払うものとする。		
												回数、林道等から目視に	観を中に支払りものとする。 なお、木材の販売収益から利 用間伐及び販売の経費(経費		
-												象害等の確認を行う。ただ	用間及び販売の経賃(経賃 の見積額)を控除した額が経 営管理実施権配分計画に添付		
												される場合は、経営管理実施権者が確認を行うものと	された甲に支払う見積額を上回る場合は、その額とする。		
												する。 間伐は森林の現況や林地			
												の状態をよく把握検討した 上で、水源涵養・山腹崩壊			
												等の災害リスクや生物多様 性に配慮しながら実施する			
												ものとする。			
	<u> </u>				ļ		<u> </u>	<u> </u>							
ı															

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	·森林(A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	加利亚	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1773	5038	7-17	山林	0.06	針広混 交林	63				
2	いなべ市藤原町古田字宮之谷1602-1	5038	 <i>1</i> −2	保安林	0.63	スギ	60				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

	. 11	9月子供														
	整	理 号	集7-22		経営管理村 (乙)	権の設定を	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	季 地	
	番	号	果1-22		経営管理権 有者(F	権を設定す 甲)	上る森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)			
			乙が経	営管理	権の設定	官を受ける	森林((A)						木材の販売による収益か		
番号	1.7	Ē	所 在		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考
1	レンブ	なべ市藤原町	丁古田字上奥ノイ	谷1766	5038	1-17	山林	0.09	ヒノキ	63	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	乙は、森林の多面的機能 を発揮させるため、いなべ	経営管理権に基づき乙が経 営管理を行うために要した経		
2	۱, V	なべ市藤原	町古田字切下	シ1793	3 5039	7-12	山林	0.09	針広混 交林	97	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	市森林整備計画に基づき、 存続期間中に、間伐を1回	き、 費は乙が負担し、乙が実施す は行わない。 1回 る間伐の結果生じた木材の販 ただし、経	は行わない。 ただし、経営	定区域は 別添図面
		Į	以下余白										営管理実施権が設定される		された場合は、木	おり。
													が提示した企画提案書に基	ただし、経営管理実施権が 設定された場合、経営管理実	確定後、経営管理	
-													のとする。	施権者が経営管理実施権配分 計画に添付された利益の見積	対して速やかに支	
													回数、林道等から目視に	額を甲に支払うものとする。 なお、木材の販売収益から利	する。	
													象害等の確認を行う。ただ	用間伐及び販売の経費(経費 の見積額)を控除した額が経		
-													される場合は、経営管理実	営管理実施権配分計画に添付された甲に支払う見積額を上		
-													する。	回る場合は、その額とする。		
													間伐は森林の現況や林地の状態をよく把握検討した			
													上で、水源涵養・山腹崩壊 等の災害リスクや生物多様			
													性に配慮しながら実施する ものとする。			
					•											

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班			人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1766	5038	ŋ−17	山林	0.09	ヒノキ	63				
2	いなべ市藤原町古田字切下シ1793	5039	7-12	山林	0.09	針広混 交林	97				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。

1	1 個別事項 経営管理権の設定を受ける市町村 (名称) いなべ市長 日沖 靖 (所在地) いなべ市北勢町阿下喜31番地															
	整番	理号	集7-23	経営管理 (乙)	権の設定	を受ける	る市町村	(名	称)	いなべ市	長 日沖 靖	(所在地)	いなべ市北勢町阿下喜31都	香地		
	番	号	果1-23	経営管理 所有者	性を設定 [*] (甲)	する森林	木の森林	(氏名)	又は名称)			(住所又は所在地)				
			乙が経営管	管理権の設	定を受ける	る森林	(A)						木材の販売による収益か			
番号		Ī	所 在	林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況樹種	現況 林齢 (森林簿)	経営管理権の 始期	経営管理権の存続 期間 (終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	ら伐採等に要する経費を 控除してなお利益がある 場合において甲に支払わ れるべき金銭(D)の額 の算定方法	乙が甲にDを支 払うべき時期、 相手方及び方法	備考	
1	いた	なべ市藤原町	町古田字上奥ノ谷17	763 5038	7-21	山林	1. 55	スギ	127	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	を発揮させるため、いなべ 営	を発揮させるため、いなべ		て、金銭の支払い	理権の設
2	いけ	なべ市藤原町	町古田字上奥ノ谷17	753 5038	 ‡−16	山林	0. 01	スギ	117	令和7年8月1日	5 年 令和12年7月31日	存続期間中に、間伐を1回		ただし、経営	定区域は別添図面	
	1 いなべ市藤原町古田字上奥/ 2 いなべ市藤原町古田字上奥/ 以下余白		以下余白									営管理実施権が設理実施権が設理実施権が設理実施権が設理実施権が設理実施権が設理実施を 程度に示した。 一個大会 一個大会 一個大会 一個大会 一個大会 一個大会 一個大会 一個大会	売によるのとでは、 では、 経営管理実施権が というでは、 経営管理実施権の見る。 ただされた経営されたものとでは、 をできれたものにでする。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	された場合は、木材の販売収入額で後、経営管理実施権者から甲に対して速やかに支払いを行うものと	か と	

	乙が経営管理	権の設定	定を受ける	森林((A)			経営管理権を設定する森林の甲以外	外の権原者(E)		
番号		林班	小班	地目	人工林 面 積 ha	現況 樹種	現況 林齢 (森林簿)	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	備考
1	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1763	5038	7-21	山林	1.55	スギ	127				
2	いなべ市藤原町古田字上奥ノ谷1753	5038	‡ - 16	山林	0.01	スギ	117				
	以下余白										

権利の設定を受ける市町村(乙)

住 所 いなべ市北勢町阿下喜31番地

氏 名 いなべ市長 日沖 靖

権利を設定する森林の森林所有者(甲)

住所氏名

- (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。